

2024

発行日 毎月1日 通算発行 456号

4



協会報

今月のトピックス

人事異動に伴う着任ご挨拶

令和6年能登半島地震災害激励の御礼

北陸新幹線の金沢-敦賀間開業

災害復興の足音



《石川の工芸シリーズ⑥》

石川県七尾美術館蔵（池田コレクション）

くわづくりもくそうがんにがざりたな
桑造木象嵌飾棚

氷見 晃堂【明治39(1906)年-昭和50(1975)年】重要無形文化財保持者（木工芸）

制作年/昭和24(1949)年 サイズ/幅122.0×奥行35.6×高さ89.2cm

金沢市出身の木工家・氷見晃堂は、木材を用いて絵画や図柄を表す木画技術「木象嵌」を探究。釘などを一切使わない指物（さしもの）の技法など卓越した木工芸の技を駆使し、独自の境地を開拓した。本作品は晃堂が愛用した桑材による初期の大作で、優れた指物の技法をフル活用した造りは一分のスキもない。桑ならではの渋みある木肌、扉部分に施された木象嵌の幾何学的文様が際立つ。また中国風意匠も組み込まれ、エキゾチックな雰囲気を加味している。（文/石川県七尾美術館学芸員 的場久良）

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号

TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS

2024

4



《石川の工芸シリーズ69》
くわづくりもくそうがらんかざりだな
桑造木象嵌飾棚
氷見 晃堂(ひみ こうどう)

1	今月のトピックス	
	人事異動に伴う着任ご挨拶	1
	令和6年能登半島地震災害激励の御礼	2
	北陸新幹線の金沢-敦賀間開業	3
2	災害復興の足音	4
3	最近の完成工事から	6
	都市計画道路山代栗津線バイパス部の供用開始	
	石川県土木部都市計画課	
4	令和5年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.5	8
	株式会社明断組	
	令和5年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.6	10
	竹腰永井建設株式会社	
5	地区協会コーナー	12
	令和5年度を振り返って	
	河北郡市土建協同組合	
6	今月の「輝き！」さん No.108	13
	株式会社北野組 <small>なかはしるい</small> 中橋瑠衣さん	
7	協会だより	
	常任理事会の開催	14
	県農林水産部長との意見交換	14
	土木委員会	
	「直轄事業等に関する意見交換会」の開催	15
	担い手確保・育成等特別委員会	
	令和5年度第2回全体会議の開催	16
	安全・環境対策特別委員会	
	令和5年度「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」結果発表等の延期について	16
	建設技術研修所	
	令和6年度新入社員研修の開催について	17
8	令和6年4月 人事異動 (関係分抜粋)	18
9	会員の異動	20
10	県協会からのお知らせ	20

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

一般社団法人 石川県建設業協会
GENERAL CONSTRUCTION ASSOCIATION

- ホーム
- 協会案内
- お知らせ
- 講習会・研修会
- 協会報
- 指名競争入札参加
- お問い合わせ

建設産業 “未来”を創り “ふる里”を守る

今月の「輝き！」さん
現場で活躍する女性のカッコイイ

建設共済保険

建設業労働災害防止協会 石川支部

Facebook Twitter Instagram YouTube

ホームページをご覧ください

今月のトピックス

人事異動に伴う着任ご挨拶

本年4月1日付けで、石川県土木部長に就任された桜井 亘氏以下、土木部幹部が、1日(月)、建設業協会を訪問され新任のご挨拶をいただきました。

県協会では、平櫻 保会長以下、役員が出迎えました。

桜井土木部長は挨拶で「令和6年能登半島地震における道路啓開のご協力に感謝申し上げます。今後の災害復旧に向け土木部として懸命に取り組んでまいりますので皆様方のご協力を是非ともお願いしたい。また、通常の金沢・加賀におけるインフラ整備についてもしっかりと取り組んでまいります。」と述べられました。その後、災害対応等の諸課題を中心に懇談が行われました。

同日、石川県農林水産部長に就任された吉田健一氏以下、農林水産部幹部のご挨拶をいただきました。

4月8日(月)、北陸地方整備局金沢河川国道事務所長に就任された五十川泰史氏以下、金沢河川国道事務所幹部のご挨拶をいただきました。

(来訪された土木部幹部)

- ・ 石川県土木部長 桜井 亘 氏
兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室長
兼送水管耐震化推進室長
兼参事（能登半島地震復旧・復興担当）
- ・ 土木部参与（震災復興担当） 鈴見 裕司 氏
兼能登半島地震復旧・復興推進部参与
- ・ 土木部次長（土木担当） 宮本 義浩 氏
兼景観形成推進室長
兼送水管耐震化推進室次長
兼危機管理監室次長
兼企画振興部次長兼生活環境部次長
- ・ 土木部次長（建築・営繕担当） 三谷浩二郎 氏
兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室次長
- ・ 土木部次長兼営繕課長 渡邊 学 氏
兼危機管理監室危機対策課担当課長
- ・ 土木部監理課課長 長 秀之 氏
- ・ 土木部建築住宅課担当課長 表 俊博 氏
- ・ 土木部建築住宅課課長 北川 睦 氏



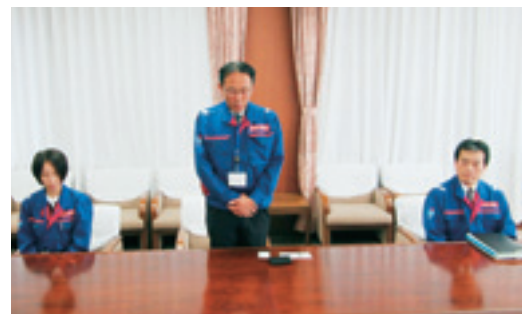
土木部幹部の皆様



農林水産部幹部の皆様

(来訪された農林水産部幹部)

- ・ 農林水産部長 吉田 健一 氏
兼参事（能登半島地震復旧・復興担当）
- ・ 農林水産部次長 福井 誠 氏
- ・ 農林水産部農業基盤課課長 高橋 威光 氏
- ・ 農林水産部農業経営戦略課技術管理室室長 渡辺 竜哉 氏
- ・ 農林水産部農業基盤課担当課長 安江 龍郎 氏
- ・ 農林水産部農業基盤課担当課長 出口 雄一 氏



金沢河川国道事務所幹部の皆様

(来訪された金沢河川国道事務所幹部)

- ・ 金沢河川国道事務所長 五十川泰史 氏
- ・ 金沢河川国道事務所副所長（道路担当） 太田 峰誉 氏
- ・ 金沢河川国道事務所道路管理課第二課長 小林 智子 氏

令和6年能登半島地震災害激励の御礼

3月21日(木)、(一社)長野県建設業協会 木下 修会長が、福原 初副会長、大月昭二特任理事とともに、令和6年能登半島地震の被災見舞いに当協会を訪れ、「地震直後からの道路啓開に引き続き、これから復旧に向けた対応になると聞いております。大変でしょうが頑張ってください。気持ちばかりですがお役立てください。」との温かい激励のお言葉とともに義援金(目録)を賜りました。

3月28日(木)、(一社)愛知県建設業協会 三宅勝敏専務理事が当協会を訪れ、「発災直後から連日対応されていると聞いております。今後もどうぞ頑張ってください。被災された方々の生活再建、能登の産業復興を願っており、その一助として役立ててください。」との温かい激励のお言葉とともに、同協会から見舞金(目録)を賜りました。

4月4日(木)、(一社)長崎県建設業協会 根ノ真悟会長が、崎田誠伸佐世保支部長、中嶋一也諫早支部長とともに当協会を訪れ、「発災から石川県の状況に心痛めておりました。連日の道路啓開活動に敬意を表します。被災された方々への生活再建等、一助としてお役立てください。」との温かい激励のお言葉とともに、同協会から見舞金(目録)を賜りました。



(一社)長野県建設業協会様



(一社)長崎県建設業協会様



(一社)愛知県建設業協会様

皆様方より心温まる義援金・見舞金と激励を賜りましたことを、心より御礼申し上げます。

(一社)全国建設産業団体連合会(会長 岡野益巳)様

(一社)栃木県建設業協会(会長 谷黒克守)様

(一社)広島県建設工業協会(会長 檜山典英)様

(一社)三重県建設業協会(会長 山野 稔)様

(一社)京都府建設業協会(会長 小崎 学)様

(一社)熊本県建設業協会(会長 土井 建)様

(一社)新潟県建設業協会(会長 植木義明)様

(一社)埼玉県建設業協会(会長 小川貢三郎)様

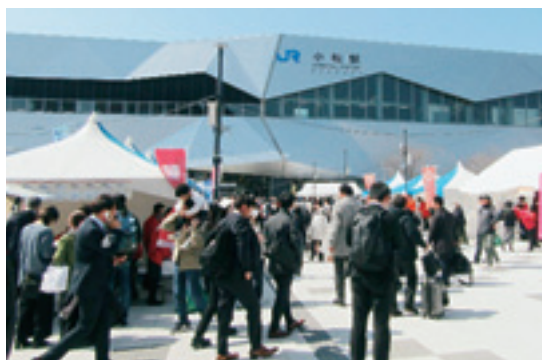
※3月以降、順不同

北陸新幹線の金沢-敦賀間開業

3月16日(土)、北陸新幹線の金沢-敦賀間が開業し、県内では小松駅、加賀温泉駅が新設され、東京駅から敦賀駅間が最短3時間8分、富山駅から敦賀駅間が最短1時間で結ばれました。延伸工事には、石川県建設業協会の会員企業19社が鉄道・運輸機構（JRTT）の発注工事に携わるなど、各社、持ち前の技術や経験を活かして、駅新築や施設整備、高架橋や橋りょう工事、高架下整備等を行いました。



小松駅は、「ふるさとの伝統を未来へつなぐ『ターミナル』」をデザインコンセプトに、雪をまとった霊峰白山の山並みを表現したデザインになっており、高架下に小松市観光交流センター「Komatsu九」がオープンしています。



開業日の賑わい



「Komatsu九」のギャラリースペース

加賀温泉駅は、「加賀の自然と歴史、文化を見せる駅」をデザインコンセプトに、紅殻格子や瓦屋根、白壁の色彩を組み合わせ、待合室には赤瓦と九谷焼タイルが用いられるなど風情と歴史が感じられるデザインとなっています。



開業日の出迎え（写真提供：加賀市）



九谷焼タイル等を用いた待合室

災害復興の足音

「令和6年能登半島地震」により、亀裂・陥没・隆起、法面崩壊や倒木、大量の土砂崩落等により道路が至るところで損壊し通行不能となりました。

石川県建設業協会では、「地域の守り手」として、地震発生翌日の1月2日から会員企業が一丸となって道路啓開業務に取り組み、被災地へのアクセスルートを確保しました。

のと里山海道の輪島方向車線は、1月5日に上棚矢駄～徳田大津間、1月18日に徳田大津～横田間、2月15日に横田～越の原間、3月15日に越の原～穴水間が通行可能となり、現在、金沢方向車線の復旧工事が進められています。

◎のと里山海道（七尾市中島町地内）



◎県道1号「七尾輪島線」（輪島市三井町地内）



◎国道249号（輪島市塚田町地内）



◎県道34号「能都穴水線」（鳳珠郡穴水町地内）



◎国道249号（能登町宮犬地内）



◎県道52号「折戸飯田線」（珠洲市折戸町地内）



国道249号や輪島浦上線等、能登半島沿岸部の被害が深刻で、トンネル崩落や土砂・落石等で寸断されていますが、新たな道路建設も含め早期復旧に向けて懸命な工事が進められています。石川県建設業協会では、行政と連携を取りながら一刻も早い復旧・復興に向け、引き続き各種業務に従事してまいります。

☆☆
／ がんばろう能登！ がんばろう石川！ ．☆☆
／

最近の完成工事から

都市計画道路山代栗津線バイパス部の供用開始

石川県土木部都市計画課

1 はじめに

都市計画道路山代栗津線は、山代温泉への玄関口としての役割を担うだけでなく、大型車同士のすれ違いが困難な県道小松山中線のバイパスとしての機能を担う重要な道路です。

現道の県道小松山中線のうち山代東口交差点から山代中学校までの区間は、人家が連担し、線形が悪いうえ、歩道が未整備の区間があることから、山代温泉へのアクセス向上や、山代小・中学校の生徒をはじめとする歩行者の安全・安心の確保を図るため、加賀市山代温泉神明町から上野町までの1,070mについて、平成26年度より事業を進め、令和6年3月2日にバイパス部620mを供用開始しました。



図-1 位置図



写真-1 大型車の通行状況



写真-2 歩道の未整備状況

2 事業概要

路線名：都市計画道路 山代栗津線

事業箇所：加賀市山代温泉神明町
～上野町地内

事業着手：平成26年度

延長：1,070m (バイパス部620m、
現道拡幅部450m)

幅員：6.0 (14.0) m

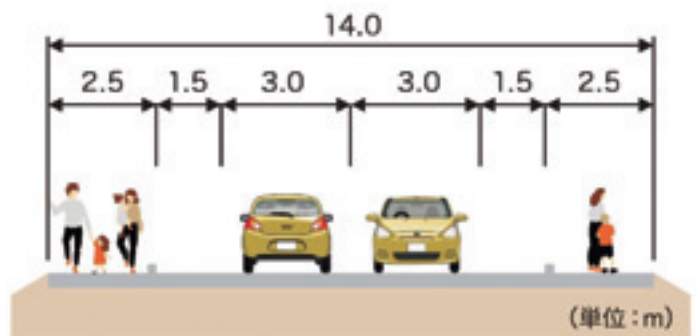


図-2 標準断面図



図-3 平面図

3 整備概要

整備にあたっては、山代温泉の活性化を図るため、まちづくり活動を行っている「山代温泉お出迎え街道協議会」の方々に、山代東口交差点の歩道のデザインを企画して頂きました。

協議会ではデザインの検討に際し、山代温泉の薬王院温泉寺の初代住職明覚上人によって日本語の「五十音図」が作られた歴史をふまえ、五十音の文字ブロックを考案しました。

また、歩道舗装の基調色には、江戸時代後期の山代温泉の建造物にみられる「ベンガラ色」を取り入れたほか、五十音の文字ブロックには、加賀地方の伝統的な色彩である「加賀五彩」を採用しました。

地元協議会のアイデアを歩道のデザインに取り込んだことにより、観光客がそぞろ歩きを楽しめる歩行空間を整備することができました。

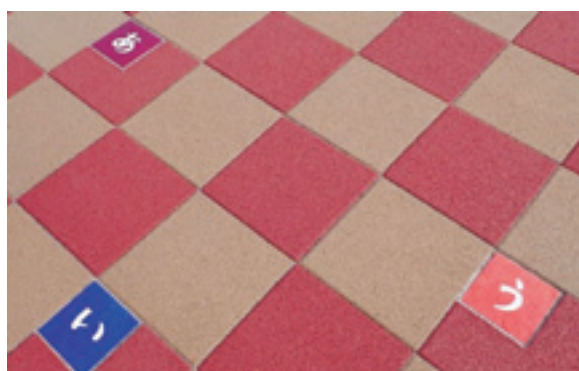


写真-3 設置した五十音の文字ブロック

4 おわりに

本年3月16日に、北陸新幹線が県内全線開業し、この道路の開通効果と相まって、山代温泉に多くの観光客が訪れ、ひいては加賀地域の産業が大いに活性化するものと期待されます。

引き続き、現道拡幅部450mの一日も早い整備完了に向けて取り組んでまいります。



写真-4 完成写真

令和5年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.5

施工企業名：株式会社明翫組

■工事名 二級河川 安原川 広域河川改修工事
(荒川水門取付護岸工)

■工事分野 河川工事

■施工場所 金沢市下安原町 地内

■工事概要

施工延長 L=26.8m

ブロック張護岸工 A=334㎡

鋼矢板護岸工 L=47m

護床工 N=1式

■工期 令和4年8月4日～令和5年3月24日

■推薦理由

本工事は、二級河川安原川左支川、準用河川荒川の支川合流処理として計画された荒川逆流防止水門改修工事に伴い、金沢市下安原町地内にて実施された護岸工事。

現地では狭い範囲で荒川水門に関連する6工事が同時進行するため、工程毎の現地把握や工程調整が重要であった。

この条件のもと、協議会会長として3次元測量やドローン撮影を活用することで業者間の情報共有を可能とし危険箇所の把握及び安全対策に努めたほか、週間工程表を作成・配布することで工程調整を行い大型機械や長尺資材搬入等を円滑にした。

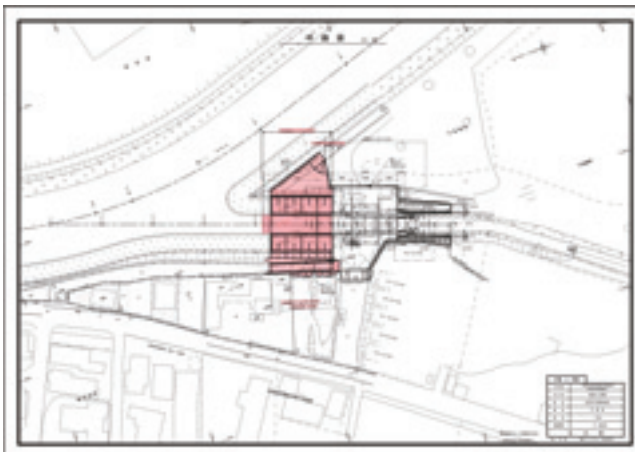
また、地元関係者と調整し追加施工ヤードを設けるなど、水門工事全体として円滑な工事進行や安全確保に貢献した結果、各業者で事故もなく良好な出来栄であった。



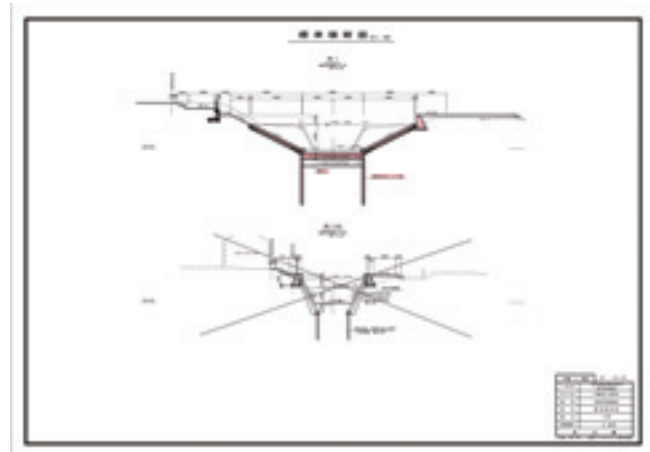
着工前



完成



平面図



横断面図



ウエルポイント工ライザー管打込み状況



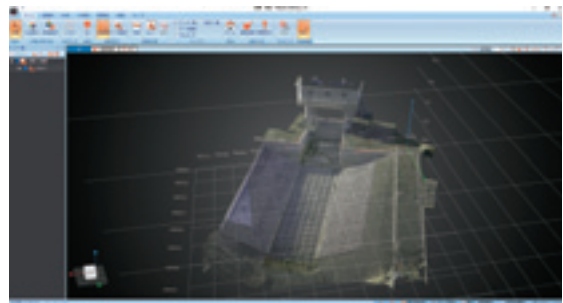
張ブロック設置完了



2班施工状況 (擁壁工・護床工)



安全協議会 (工程調整)



3Dレーザースキャン測量

■現場代理人等のコメント



現場代理人等
南 龍太氏

この度は、令和5年度土木部優良建設工事知事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

これも安原・高橋川工事事務所担当監督員並びに職員の皆様、地元の皆様、隣接施工者の皆様の協力のおかげと深く感謝しております。

本工事は、荒川水門の上下流で隣接業者が輻輳するため、作業ヤードや搬入車両等の調整、左岸側法面からの伏流水処理が重要でありました。毎週の安全協議会では空撮写真により位置関係を明確化してヤードの調整を行い、2班施工での工期短縮を実現させました。

伏流水については担当監督員の迅速な判断により、ウエルポイント工法で水位を低下させ、安全でスムーズな張ブロックの施工を行うことができました。

また、現場内では仕事以外の話しもしながら、各工区現場員の方々とコミュニケーションを図ることに留意し、円滑に工程を進めることができました。

これからも、一現場員として初心の気持ちを忘れず、安全第一で施工していく所存です。

表彰ありがとうございました。

令和5年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.6

施工企業名：竹腰永井建設株式会社

■工事名 令和3年度 県営林道開設事業 白木峠線2
工区 開設工事

■施工場所 白山市桑島 地内

■工事概要

林道開設 W=4.0m
L=240m

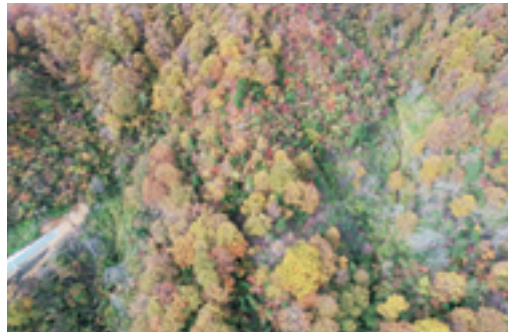
■工期 令和3年9月30日～令和4年10月31日

■推薦理由

急峻な地形での林道開設工事

本工事は、白山市白峰と小松市新保町を結ぶ広域基幹林道白木峠線の開設工事である。施工箇所は地形が急峻であることから大型機械の掘削においては狭隘な作業足場となる厳しい現場条件であったが、転落の事故や掘削後の法面から落石や崩壊が無いよう十分な安全対策を実施するとともに細心の注意を払いながら適切に工事を実施した。

また、施工箇所は手取川の支川である赤谷川の源流に位置することから濁水や土砂流出防止等の水質保全対策が求められていたが、伐採した立木や枝葉を斜面に筋状に設置し掘削土砂の流出防止を図るなど適切な対策を実施した。



施工前ドローン



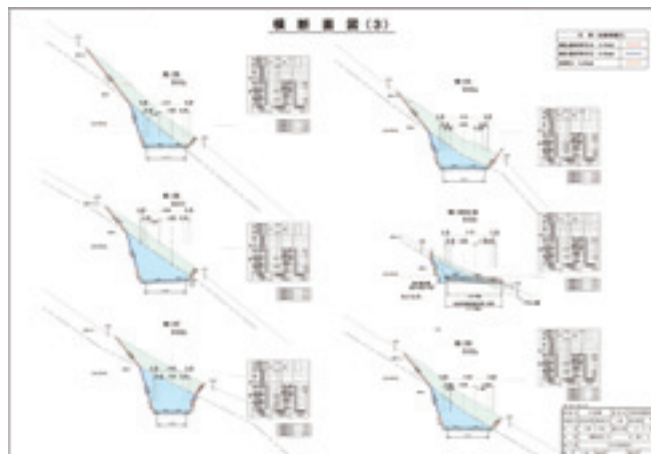
完成ドローン



完成



平面図



横断面図



立木を利用した防護ネット



重機足場の確保



伐木利用した防護柵



伐木の斜面布設状況



排水構造物施工状況



植生基材吹付施工状況



RTK 搭載型ドローン



ICT対応の測量機器使用状況

■現場代理人等のコメント



現場代理人等
殊才大作氏

この度は、農林水産部優良建設工事 知事表彰を賜り誠に身に余る光栄と共に、今まで以上に身の引き締まる思いを感じております。

本工事の開設延長は240mですが、急峻な地形でカーブが多く、測点も多いため、特に測量作業の効率化及び精度が求められました。携帯電話も繋がらない地域のため、RTK 搭載型ドローンとICT対応の測量機器を併用して、道路の線形や地山の切取り位置等を出し、効率化及び精度向上に繋がりました。

施工に当たっては、落石防止対策として立木を利用して防護ネットを張り、根株や伐木を利用して作業ヤードを拡幅したり、土砂流出防止対策を図りました。近年は機械や技術の進歩も著しく、安全で効率的な作業も可能となりましたが、結局大事なのは『人の手と心、思いやりとチームワーク』だと気づかされます。これら人の和が無いと、優れた品質や安全は確保できないと思っています。

今後も驕ることなく日々精進し、働いてくれる人達への感謝の気持ちを忘れずに、建設業のため、会社のため、そして家族のために頑張っていこうと思います。

地区協会コーナー

令和5年度を振り返って

河北郡市土建協同組合

近年、地震、台風並びに豪雨に因る大規模な自然災害が相次ぐ中、県内では、昨年7月の「線状降水帯発生に因る豪雨災害」、本年元日の「震度7を観測する能登半島地震」が発生しました。特に、能登半島地震では、多くのかけがえのない人命と長年に渡り築きあげられた貴重な財産が一瞬で失われたことに対して改めて心からお見舞いを申し上げます。また、珠洲建設業協会、鳳輪建設業協会、七尾鹿島建設業協会、羽咋郡市建設業協会の皆様方に対しましても、この場をお借りして心からお見舞いを申し上げます。

さて、河北郡市土建協同組合の令和5年度を振り返ってみますと、やはり「災害の年」の一言に尽きると思います。令和4年度には、小松能美地区協会並びに白山野々市地区協会の管内で未曾有の豪雨災害が発生しましたが、私自身、これまで「災害が少ない住みやすい県」との伝説的な言葉にどこか胡坐をかき「対岸の火事のお気楽さと甘さ」があったことを思い知らされる年となりました。

令和5年7月12日(水)午前零時ころから、雨音が尋常ではない状況に私はテレビの気象速報にくぎ付けとなり、やがて、石川県河北郡地域に「線状降水帯発生」との一報が流れたときには、既に自宅前の水路が溢れ、「道路や市街地が冠水するのではないか」という嫌な予感がしました。

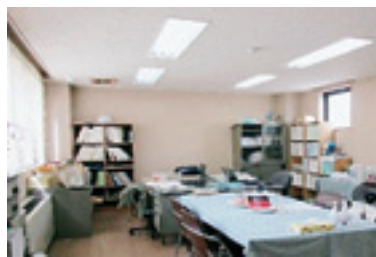
即座に、当組合の役員並びに災害時連絡網に基づく協力者の皆様と連絡を取り合ったところ、組合員各自が危機感をもって「自主的なパトロール」に出動される等、関係官庁の指示を待つことなく、迅速に対応される姿勢を目の当たりにし、改めて「地域を守る各自の責任感」と「使命感」を強く感じました。

また、本年元日に発生した「能登半島地震」でも同様、石川県の各地域建設業の皆様方が正月返上で迅速に対応され、真っ先に現地に駆け付けて「道路啓開や河川の堤防補強及び支援物資運搬」等を、昼夜の別なく活動されました。にもかかわらず、なぜか警察や消防、自衛隊の方々より広く社会には認知されていないことが、大変もどかしく感じられます。近い将来、建設業が「国民生活の基盤と経済活動を支える重要産業」として若い世代の方々に信頼と尊敬が得られるようになって頂きたいと強く願わずにはられません。

最後に、当組合は数年来の懸案事項であった「組合事務所の著しい老朽化」に対しまして、津幡町商工会への売却と同時に、同商工会2階を借室して組合事務所を移転いたしました。



豪雨での道路被害



新住所：

石川県河北郡津幡町字清水チ326番地3
(津幡町商工会2階)

☎076-288-3955 Fax 076-288-3956

皆様方には、今後ともよろしくお見舞い申し上げますとともに、これから石川県全体が気持ちを一つにして一歩ずつ前を向き進んでいきたい気持ちでいっぱいです。

今月の「輝き！」さん

No. 108



株式会社北野組 なかはしるい 中橋瑠衣さん

所 属：工務部
 経験年数：3年
 年 齢：21歳

白山市鶴来新町の会社事務所に「今月の輝きさん」を訪ねました。

—あなたの会社について教えてください。
 弊社は昭和26年設立で、砂防堰堤工事や急傾斜地崩壊対策工事をはじめ、県水送水管事業や上水道タンクの工事等を手掛ける総合建設会社です。私は、工務部に所属し「平等寺川砂防堰堤工事」の現場監督として頑張っています。

—令和6年能登半島地震では道路啓開に出勤したそうですね。

先輩と3人で3回、現地作業に行ってきました。土砂崩れや道路損壊の現場で、いずれもひどい状態でしたし、特に輪島朝市通りの火災跡地を見た時には言葉が出ませんでした。私は、崩れた土砂をダンプで運んだり、亀裂が入った道路を碎石等であら直して転圧する作業等を担当しましたが、雨や雪の悪天候で重機が斜面を登れない日があるなど環境的には大変でした。作業以外でも仮設トイレを積んだ車の使用や、4トンダンプでの車中泊など大変貴重な体験ができたので、希望して行って良かったと思います。この経験を今後に生かしていきたいと思います。

—建設業を選んだ理由、入社のもちめ等について教えてください。

小さいころから建設用重機が好きで、「自分で乗りたい。運転したい。」と思い続け、高校の土木科を卒業して迷わず建設業に入りました。北野組を選んだのは、求人内容や白山野々市建設業協会の方々が高校に来られた意見交換会での印象もありましたが、私の母が社長さんと同級生だったというご縁もあったからです。弊社は、先輩が優しく何でも話せる雰囲気であり、大変働きやすい会社だと思います。

—これまでで思い出に残る現場、苦勞した現場はありますか？

今担当している「平等寺川砂防堰堤工事現場」です。入社1年目に初めて入った現場で、現在も工事が続いており、一番印象に残る現場となっています。この現場は、下から20～30分歩いて登る場所にあり、機械や資材も運び上げなければならないなど不便ですが、先輩に色々教わりながら頑張っています。

—仕事の苦勞や、やりがいを感じる時、心がけていることはありますか？

山地での測量は高低差があって難しいし大変だと思いますが、担当している作業は、元々、重機が好きだったこともあり苦にならず、運転や操縦を自分に任されていることにやりがいを感じています。社長が「なかなか重機のセンスがある。」と言ってくれるので張り切っています。現場では、安全への配慮はもちろん、周りをよく見ることを心掛けており、作業の進み具合を見ながら、今自分が何をしたらいいかを常に考えて仕事をするようにしています。

—将来の夢、目標は？

今年秋頃の「二級土木施工管理技士試験」の合格が当面の目標です。必要な資格を取得し、少しでも早く先輩に頼らずに自分の現場が持てるようになりたいと思います。

—最後に建設業を目指す後輩たちに一言。

建設業は、キツイ等のマイナスイメージを持たれがちですが、やりがいのある仕事ですし、休みもしっかりとれます。自分には無理なんじゃないかと心配したり、迷っている方は、是非チャレンジしてください。一緒に働きましょう。



けんせつ一番星☆

[-Sunset Express-MOVE]
 毎月第4火曜日 18:00～18:05



エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。是非お聞きください。

協会だより

常任理事会の開催

開催日時 令和6年4月5日(金) 12:40~14:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副会長、常任理事、山岸 勇専務理事、
各地区協会専務理事(事務局長)、協会事務局

概要

平櫻 保会長が、「震災翌日から厳しい環境下で道路啓開に取り組んでいただいていることに対し、改めて感謝申し上げる。労働時間の上限規制において、災害対応は除外とはいうものの、法令等を遵守して復旧にご尽力を願う。県土復旧の大義のもとに全力をあげて頑張っていたきたい。」と挨拶し、引き続き、下記議題について報告・協議しました。



〈議題〉

1. 今後の主な日程について
2. 建設工事受注高について
3. 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」への対応について
4. 石川県令和6年度当初予算概要
5. 各地区協会の取り組みについて
6. 建設業をめぐる最近の話題について
7. その他

県農林水産部長との意見交換

日時 令和6年3月5日(火) 9:30~10:30
場所 石川県建設総合センター
出席者 石川県 竹沢淳一 農林水産部長
家元雅夫 農林水産部次長
当協会 平櫻 保 会長
向出剛一 土地改良委員長
山岸 勇 専務理事 他1名



概要

3月5日(火)、県農林水産部から竹沢部長並びに家元次長が当協会を訪れ、平櫻会長他と意見交換を行いました。「令和6年能登半島地震」の復旧に関し、竹沢部長から農業用施設及び漁港等の早期復旧への協力要請がありました。

土木委員会

◎「直轄事業等に関する意見交換会」の開催

開催日時 令和6年3月13日(水) 15:30~17:00
 開催場所 ANAホリデイ・イン金沢スカイ
 出席者 [金沢河川国道事務所]
 桑島正樹事務所長、西出 保副所長、
 太田峰誉副所長、飴谷卓也工事品質管理官
 [能登復興事務所]
 杉本 敦事務所長
 [石川県建設業協会]
 鶴山庄市副会長、山岸 勇専務理事
 [土木委員会]
 正副委員長3名、委員34名、事務局1名



意見交換会



質疑状況

概要

岡田康晴土木委員長をはじめ、桑島金沢河川国道事務所長、杉本能登復興事務所長の挨拶に続き、能登半島地震の復興支援に向けた直轄事業等に関する意見交換を行いました。

今回の意見交換会は、令和6年能登半島地震の災害を受けて受発注者双方が災害支援に取り組んでいることに鑑み、事務負担とならないよう事前の議題提示を行わずフリーによる発言を基本としました。意見交換では、被災地区の各委員から今回の能登半島地震による被災状況や復旧にあたっての課題や問題点等が提起されました。また、質疑では、今後予定されている災害復旧工事に関する事項や災害支援に関する意見・要望等が発言され、金沢河川国道事務所から回答をいただくなど、活発な意見交換会となりました。

令和6年 ~交通マナーアップいしかわ~

春の全国交通安全運動

期間 4月6日(土)~4月15日(月)

4月10日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」

運動の重点

- ◆ こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- ◆ 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- ◆ 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守



石川県・石川県交通安全推進協議会

担い手確保・育成等特別委員会

◎令和5年度第2回全体会議の開催

開催日時 令和6年3月25日(月) 10:30~12:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副委員長3名、委員23名、学校関係者6名、
事務局5名



概要

岡 昌弘委員長の挨拶の後、石川労働局及び石川県土木部の各委員から下記の行政連絡および情報提供をいただきました。引き続き、令和5年度事業についての審議・報告を行いました。その後、学校関係者との意見交換会を開催し、最近の学生の認識や就職動向等に関するご意見等を賜りました。

〈行政連絡・情報提供〉

- 最近の雇用失業情勢
- 長時間労働者への医師による面接指導制度について
- 年5日の年次有給休暇の時季指定や健康診断の実施期限の延長について
(令和6年能登半島地震の被害に遭われた事業主)
- 足場からの墜落防止措置の強化について

安全・環境対策特別委員会

◎令和5年度「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」結果発表等の延期について

令和5年度「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」につきましては、たくさんの方にご参加いただき、令和6年2月29日(木)に終了いたしました。

しかしながら、「令和6年能登半島地震」による臨時措置として、自動車運転免許証の更新期間が本年6月一杯まで延長となったことにより、自動車安全運転センターによる参加者全員分の結果集計ができない状態となっております。

つきましては、コンテストの結果発表及び表彰等は令和6年7月1日以降に延期となりますので、ご了承の程お願いいたします。

なお、令和6年度「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」につきましては、例年どおり、令和6年6月1日(土)から令和7年2月28日(金)までを実施期間として開催することとし、応募に関しましては別途ご案内をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。



建設技術研修所

◎令和6年度新入社員研修の開催について

開催日 令和6年4月2日(火)、3日(水)

開催場所 石川県建設総合センター

参加者 78名

概要

(一社)石川県建設業協会、(一社)金沢建設業協会、東日本建設業保証(株)の共催による令和6年度新入社員研修を実施しました。今年度の研修には、県協会会員企業、地区協会会員企業の新入社員78名が参加しました。

・開講式

開講式では、高田直人石川県建設業協会広報・研修委員長、澤田 剛金沢建設業協会総務委員長、市川 篤東日本建設業保証(株)石川支店長から新入社員へ激励のご挨拶をいただきました。

・研修

キャリアカウンセラーの蓑輪紀子氏(キャリアオフィスみのわ代表)を講師として、会社(組織)に属して働くとはどういう事か、建設フレッシュマンに求められる行動とは、プロとして持つべき意識とは、といった社会人の心構えのほか、ビジネスマナーやあいさつ、対人コミュニケーションの基礎などについて学び、参加者から研修を踏まえて自己成長のための決意表明をしていただきました。



高田委員長の挨拶



蓑輪紀子氏の講義

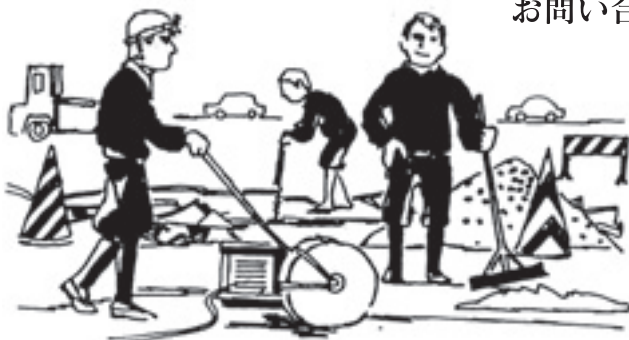


2日目のグループワーク

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7786

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20

中屋三井ビル2F

令和6年4月 人事異動（関係分抜粋）

○国土交通省

●北陸地方整備局

職名	氏名	前任地職名
用地部長	寺岡 峰夫	国土交通省 水管理・国土保全局 総務課 河川企画調整官

●金沢河川国道事務所

職名	氏名	前任地職名
事務所長	五十川泰史	島根県 土木部長
副所長	寺田 勝一	北陸地方整備局 千曲川河川事務所 副所長

●金沢港湾・空港整備事務所

職名	氏名	前任地職名
副所長	古田 健二	北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所 総務課長
副所長	辻 浩幸	北陸地方整備局 敦賀港湾事務所 工務課長

○石川県

(4月1日付)

●土木部

○部長級

職名	氏名	前任地職名
土木部長 兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室長 兼送水管耐震化推進室長 兼参事（能登半島地震復旧・復興担当）	桜井 亘	参事（プロジェクト担当）
土木部参与（震災復興担当） 兼能登半島地震復旧・復興推進部参与	鈴見 裕司	土木部長
県央土木総合事務所長 併任送水管耐震化推進室次長	木戸口善治	南加賀土木総合事務所長 併任送水管耐震化推進室次長

○次長級

職名	氏名	前任地職名
土木部次長（土木担当） 兼景観形成推進室長 兼送水管耐震化推進室次長 兼危機管理監室次長 兼企画振興部次長 兼生活環境部次長	宮本 義浩	土木部道路建設課長 併任送水管耐震化推進室課長

職名	氏名	前任地職名
土木部次長（建築・営繕担当） 兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室次長	三谷浩二郎	土木部営繕課長 兼危機管理監室危機対策課担当課長
土木部次長 兼公園緑地課長 兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室課長 兼企画振興部企画課担当課長	竹内 憲一	土木部都市計画課長 兼景観形成推進室次長 兼企画振興部企画課担当課長 兼農林水産部里山振興室次長
土木部次長 兼営繕課長 兼危機管理監室危機対策課担当課長	渡邊 学	土木部建築住宅課長
南加賀土木総合事務所長 併任送水管耐震化推進室次長	駒田 秀一	土木部次長（土木、まちづくり技術センター担当） 兼送水管耐震化推進室次長 兼景観形成推進室長 兼危機管理監室次長 兼企画振興部次長 兼生活環境部次長
石川土木総合事務所長 併任送水管耐震化推進室次長	西道 正浩	土木部次長 兼砂防課長 兼危機管理監室危機対策課担当課長

●農林水産部

○部長級

職名	氏名	前任地職名
農林水産部長 兼参事（能登半島地震復旧・復興担当）	吉田 健一	参事（農林担当）

○次長級

職名	氏名	前任地職名
農林水産部次長（農林業公社担当）	大島 弘之	農林水産部農業経営戦略課技術管理室長
石川農林総合事務所長	池田 俊文	農林水産部農業基盤課長 兼里山振興室次長 兼危機管理監室危機対策課担当課長
中能登農林総合事務所長	川崎 智之	石川農林総合事務所長

会員の異動

今回届け出があったのは次の2件でした。

○変更

会社名	変更前代表者	変更後代表者	変更年月日
刀祢建設(株)	刀祢 利雄	栗倉 弥三郎	令和4年10月21日

○退会

地区	会社名	代表者名	所在地	退会年月日
鳳輪	(株)青木産業	青木 星一	鳳珠郡能登町字齊和の部5	令和6年3月31日

なお、変更があった時点で届け出頂くようお願い致します。

県協会からのお知らせ

4月1日付けで参与として着任した熊田康也氏を紹介します。



この4月から、参与に就任させていただきました熊田です。

3月までは、石川県職員として36年間、本庁や土木事務所などで建築の業務に携わってきました。

少子高齢化や働き方改革の本格実施など、社会情勢は大きく変化していますが、能登半島地震からの復興も含め地域社会を支えるための役割を担う本協会の発展のため、微力ではありますが貢献できるよう努めてまいります。

何卒ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

熊田 康也

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業





建設事業主のみなさん

「建設技能者の人材確保・育成」「現場作業員の福祉の向上」
のために建退共制度に加入しませんか!

建設業の退職金は
日本全国どこの現場でも
公共工事も民間工事も

建退共



独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL 03-6731-2866



建退共



お問い合わせは

建退共石川県支部

〒921-8036 金沢市弥生2-1-23 (石川県建設総合センター1F)
TEL076-242-2608(代) FAX076-241-9258

ますます安心。充実の制度。



契約者割戻金制度が始まっています。

契約者
割戻金制度により
**掛金負担が
軽減**

手厚い補償
保険金区分合計
最高**5,000万円**

労働者と企業の
**リスクを
カバー**

社員と家族、会社を守るために。

建設共済保険

法定外労災補償制度

今すぐ、ご加入を!

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人

建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 11階

■ 取扱機関：(一社)石川県建設業協会
〒921-8036 金沢市弥生2-1-23
Tel. 076-242-1161 Fax. 076-241-9258



正確な掛金の試算や資料請求はこちらまで



0120-913-931

受付時間 午前 9:00 ~ 午後 5:00 (土日祝を除く)

建設共済保険

検索

<https://www.kyousaidan.or.jp/>



この冊子は、植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用した印刷物です。